

サービス改善計画書

策定日：令和6年1月31日
事業・サービス名：保育所サービス
施設・事業所名：大津市立朝日が丘保育園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
Ⅲ-4-(1) ③災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	・避難訓練を毎月行っているが、地域の関係機関との連携を取りながらの訓練ができていない。災害時には子どもたちの誘導などを手伝ってもらえるような体制が取り切れていない。	・年度が替わった時点で自治会や福祉団体等と連携を取り、避難時の子どもの誘導協力を依頼するとともに訓練内容を伝え意識してもらえるようにする。	令和6年度中	園長 代表保育士	特になし
V-1-(2) ②災害発生時には、福祉避難所として、地域住民の福祉のため貢献する体制を構築している	b	福祉避難所として開設された場合、保育を継続するために職員間で対応について話し合い、対策を講じることができていない。	福祉避難所としての役割を正しく理解し、災害発生時に速やかに動けるように職員間で認識する	令和6年度中	園長 代表保育士	特になし
A-3—(1) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者とのかわりに配慮している。	b	・保育者と小学校教員との意見交換や合同研修を行う機会は設けていない。 ・逢坂学区独自のアプローチカリキュラムやスタートカリキュラムの作成が中断されている	小学校に向けて保育園の園内研究の案内をし、子どもたちの姿を見てもらったり、小学校の授業を見せてもらったりする中で意見交換をする機会を設ける。 ・逢坂学区の子どもの姿を共有し、アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムを完成させ関係性を理解した保育を展開させる。	令和6年度中	園長 代表保育士	特になし

